



# 市のバランスシート・ 行政コスト計算書を お知らせします

市では、財政分析の資料として、普通会計のバランスシートと行政コスト計算書を作成しています。今号では、平成18年3月31日現在の状況についてお知らせします。

**全資産**  
**1,471 億円**  
**全負債**  
**391 億円**

市民一人当たり  
**資産 180万円**  
**負債 48万円**

## バランスシートから わかること

☆資産総額は、千471億円で市民1人当たりでは180万円です。

資産とは、将来にわたり公共サービスを提供できる価値、すなわち次の世代が受けることのできるサービスです。総資産のうち道路、公園、学校など「有形固定資産」が95%を占めています。

☆負債総額は、391億円で市民1人当たりでは48万円です。

負債とは、資産を取得するために借り入れたもので、将来返済すべきものであり、次の世代が負担する借金です。負債のうち「地方債」は約335億円で、負債総額の約86%を占めています。

## バランスシート（貸借対照表）

### 借 方

**資産（市民の財産）**  
**1,471 億円**

- ①有形固定資産  
(学校、保育園、公民館などの土地や建物など)  
1,391 億円  
(うち 土地 596 億円)
- ②投資等  
(外郭団体への出資金など)  
30 億円
- ③流動資産  
(現金、預金など)  
50 億円

※バランスシートとは：  
市が所有する資産（建物や土地など）と将来の負担（市の借金）の状況をまとめたものです。

### 貸 方

**負債（将来の市民負担）**  
**391 億円**  
(うち 地方債分 335 億円)

- ①固定負債  
368 億円
- ②流動負債  
23 億円

**正味資産（今までの市民負担）**  
**1,080 億円**

- ①国・県支出金  
158 億円
- ②一般財源等  
922 億円